

# ホクコーキラップジョーカー粉剤DL

■種類名：エチプロール・シラフルオフエン粉剤

■有効成分：エチプロール-----0.25%  
シラフルオフエン-----0.40%

■登録番号：第21633号

■毒性：普通物(毒劇物に該当しないものを指すという通称)

■登録初年：2005.12.27

■性状：類白色粉末 45μm以下  
浮遊性指数20以下

■有効年限：4年

■包装：3kgx8袋

## 【特長】

- エチプロール・シラフルオフエン、2つの殺虫成分の配合により各種のカメムシに高い殺虫効果を示す。
- 斑点米カメムシに速効性があり、併せて長い残効が期待できる。
- 水稲の中・後期害虫であるツマグロヨコバイ、ウンカ類、コブノメイガ、イナゴ類などに優れた効果を示す。

## 【適用内容】(2015年10月末日現在)

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	エチプロールを含む農薬の総使用回数	シラフルオフエンを含む農薬の総使用回数
稲	ウンカ類 カメムシ類 ツマグロヨコバイ コブノメイガ イネツトムシ イナゴ類	3~4kg /10a	収穫14日前 まで	2回以内	散布	2回以内 (移植時までの 処理は1回以内)	2回以内

## 【効果・葉害等の注意】

- 本剤はできるだけ飛散を少なくするように製剤されており、一般の粉剤に比べ見かけ比重がやや大きく流動性が良いので、散布の際は散粉機の開度を1目盛程度しぼって散布すること。
- 蚕に対して影響があるので、周辺の桑葉にはかからないようにすること。
- ミツバチに対して影響があるので、以下のことに注意すること。
  - ◆ ミツバチの巣箱及びその周辺にかからないようにすること。
  - ◆ 関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努めること。
- 空袋は圃場などに放置せず適切に処理すること。
- 本剤の使用に当たっては、使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病虫害防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。

## 【安全使用上の注意】

- ❖ 本剤は眼に対して弱い刺激性があるので眼に入らないように注意すること。眼に入った場合には直ちに水洗すること。
- ❖ 散布の際は農薬用マスク、手袋、長ズボン・長袖の作業衣などを着用すること。作業後は手足、顔などを石けんでよく洗い、うがいすること。
- ❖ 魚毒性等：本剤は水産動植物(甲殻類)に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用すること。
- ❖ 保管：直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管すること。